

区議会で質問

京王電鉄へ要請

千歳烏山駅脇の踏切内の歩道の拡幅を！

「現状は無理、道路行政との調整が必要」京王電鉄

住民の方から、「千歳烏山駅脇の踏切内の歩道が狭く、線路に落ちそうになることがあり危険を感じる。」との声が寄せられています。私は、第2回定例会で千歳烏山駅踏切の安全対策として踏切の歩道の拡幅を求めました。その後、地域住民と共に京王電鉄に要請をしました。

千歳烏山駅脇の踏切の安全確保を！区議会で質問

区は、「開かずの踏切の状況は認識している。京王線の連続立体化事業により解消する」と答弁しました。京王線連続立体化事業は、2022年完成予定としていますが、完成には時間がかかることが予想されます。このまま、危険な状態を放置するわけにはいきません。

京王電鉄に要請！

6月26日、千歳烏山駅、芦花公園駅、八幡山駅と駅周辺の安心・安全な環境を求め京王電鉄に要請しました。山添拓参議院議員と里吉都議、地域の方々6人も同行し要望書を手渡しました。

千歳烏山駅脇の踏切の拡幅について、京王電鉄側からは、現状は難しい。道路行政との調整が必要だとの答弁でした。区や、京王電鉄に対し引き続き働きかけていきます。

千歳烏山駅、芦花公園駅、八幡山駅の

ユニバーサルデザイン推進を！

そのほかに、全駅でホームドアを、自転車対応の地下通路設置や遮断機が空いている時間を増やすため工夫、千歳烏山駅西口へのEV設置、千歳烏山駅、芦花公園駅の屋根のないホームに屋根を設けること、視覚障害者や高齢者に構内放送が聞こえるよう全ての待合室にスピーカー設置をと求めました。



全駅でホームドア設置を！

ホームドア設置について、山添参議院議員は「一部、千歳烏山駅などで設置されている転落防止のための固定柵は、列車のドア位置にあたる範囲は常に開口している。視覚障害者にとっては『欄干のない橋』と同じ。開閉式ホームドアの設置が必要だ」と訴えました。里吉都議は、「乗降者の安全確保のためホームドア全駅設置を」と訴えました。京王電鉄は、連続立体交差事業の中でホームドア設置を行うとしたものの、全駅設置については明言しませんでした。



こんにちは
たかじょう訓子です

日本共産党世田谷区議会議員

2018年7月号
連絡先
日本共産党世田谷区議団
〒154-0017
世田谷区世田谷4-21-27
tel :03-5432-2791
fax:03-3412-7480